



旅する巨人「宮本常一展」 ～天王寺師範からひとびとと共に～

『忘れられた日本人』（1960）、『私の日本地図』（1967-76年）、『日本残酷物語』（1959-1961 山本周五郎他と監修）など、著名な民俗学者として知られる宮本常一（1907-1981）は、大阪教育大学の前身である天王寺師範学校、および師範学校専攻科を卒業し、大阪・泉州地域で教員生活を送りました。

「日本列島の白地図の上に、宮本くんの足跡を赤インクでたらしめていくと、日本列島は真っ赤になる」——宮本を理解し、支援者でもあった渋沢敬三（財界人、民俗学者）がそう評するほど、半世紀にわたって日本各地、約三千以上の村を訪ね、1,000軒を越える民家に宿泊したといわれています。

その徹底した現地調査によって10万点にも及ぶ写真など、膨大な調査記録と多くの業績を残しました。今回は、旅と研究の足跡を示す写真や資料、師範学校在学当時や教員時代の様子を伝える資料を、周防大島町教育委員会・周防大島文化交流センターの協力を得て、一堂に展示します。

宮本常一が本学ゆかりの研究者であり教育者でもあったことを知っていただく機会となれば幸いです。

【主な展示資料】

写真、年譜、著書（大阪教育大学所蔵 約300点）、周防大島町における総合学習資料等

【会場】

〈天王寺キャンパス〉 大阪市天王寺区南河堀町4-88

とき 11月1日（金）～7日（木） 会場 西館1階 模擬授業室

〈柏原キャンパス〉 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

とき 11月9日（土）及び11日（月）～14日（木） 会場 附属図書館柏原本館1階展示室

【主催】大阪教育大学附属図書館

〈お問い合わせ先〉

【天王寺会場】 543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88

Tel 06-6775-6649（天王寺分館サービス係）

【柏原会場】 582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1

Tel 072-978-3773（柏原本館総務企画係）

E-mail: tosyosom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp